

作成日：2021年6月4日

臨床研究課題名：がん患者の静脈血栓塞栓症に関する前方視的観察研究

このたび下記臨床研究を、九州がんセンター倫理委員会の承認のもと実施しますのでご協力をお願いいたします。患者さんのプライバシーにかかわる情報は厳重に保護されます。また患者さんに新たな負担が生じることもありません。本研究への協力を希望されない患者さんは、下記の連絡先までご連絡ください。

1. この研究を計画した背景

静脈血栓塞栓症はいわゆるエコノミークラス症候群といわれている病気です。がんの患者さんは、がんやがんの治療の影響でこの静脈血栓塞栓症がおこる危険性が高いといわれています。更にごがんの患者さんでは、年々静脈血栓塞栓症の発症数が多くなっています。静脈血栓塞栓症は時として命にかかわることもある重大な病気です。しかし、どのような患者さんで、どのような場合に静脈血栓塞栓症の危険性がより高くなるのかは十分わかっていないのが現状です。

2. 研究の目的

がん患者さんにおける静脈血栓塞栓症の実態や発症の要因などを明らかにすることが本研究の目的です。

3. 研究の方法

研究の対象となるのは倫理委員会承認後から2022年12月31日までに九州がんセンターに入院した16歳以上の患者さんです。診療録から年齢、性別、がんの種類、治療内容、検査結果、静脈血栓塞栓症の発症状況などを調査します。日常診療で得られた情報を用いますので、患者さんに新たな検査や費用の負担が生じることはありません。

4. 個人情報の取り扱いについて

この研究では診療情報を用いますが、個人情報から切り離した番号で管理されますので得られた情報から患者さん個人を特定することはできません。患者さんの住所や電話番号などは一切取り扱いません。またこれらの情報が流出しないよう厳重に保護して扱われます。研究を通じて得られた結果は、論文や学会発表として公表されることがありますが、この場合も個人が特定されることはありません。

5. データの利用を希望されない場合

研究の対象者となることを希望されない方は、下記連絡先までご連絡ください。その場合

でも今後の診療において不利益を受けることはありません。ただしすでに結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

6. 本研究についての連絡先

この臨床研究について知りたいことやご相談がある場合は下記連絡先まで遠慮なくご連絡ください。

国立病院機構九州がんセンター 腫瘍循環器科

研究責任者 河野美穂子

福岡県福岡市南区野多目 3-1-1 電話：092-541-3231（代表）